

表紙（見本）

対象国

提案事業名

2025 年度 草の根技術協力事業（●●●型）

【草の根パートナー型 3,000 万枠／外国人材受入・活躍支援枠

※該当しない場合は削除】

事業提案書

2025 年●月●日提出

提案団体名（法人番号 13 桁）（学校コード 13 桁）

※学校の場合、法人番号と学校コードの両方を記載してください。

※共同事業体の場合は全法人名と法人番号（13 桁）を記載してください

※地域活性型で指定団体がある場合は指定団体名と法人番号(13 桁)も記載してください。

事業提案書 様式

様式Ⅱ	事業提案書 表紙・目次・略語表・本文	
様式Ⅱ - ア	事業提案書要約	⇒別掲載
様式Ⅱ - イ	国内外における同一・類似分野での活動経験（記入例あり）	⇒別掲載
様式Ⅱ - ウ	事業の実施スケジュール（記入例あり）	⇒別掲載
様式Ⅱ - エ	業務従事者配置計画（記入例あり）	⇒別掲載
様式Ⅱ - オ	プロジェクトマネージャー及び業務従事者の経歴書（記入例あり）	
様式Ⅲ	事業対象地域／活動地域の地図	
様式Ⅳ	医療行為を伴う事業提案 補足情報（医療行為を伴う案件の提案時のみ）	

見積書様式

以下ウェブサイトの「本体契約」の「内訳書」にある「見積書」の様式を用いて作成してください。

https://www.jica.go.jp/about/announce/manual/guideline/kusanone/kusanone_saisyaku.html

※資格審査書類は全て別掲載。

目 次

略語表	0
-----	---

(1) 提案団体／指定団体の経験・組織体制

1) 提案団体／指定団体の活動経験	1
2) 提案団体／指定団体の組織体制	
3) 地方公共団体の取り組み（国際協力に対する方針・施策と本事業の関連）	
4) 地方公共団体の強み・特色	
5) 地方公共団体の指定団体への具体的な関わりや支援体制	

注) 全ページ下中央に
ページ番号を振り、各
項目のページ番号を
目次に記載ください。

(1) の 3) 4) 5 は地域
活性型のみ記載してく
ださい。

(2) 事業の概要

1) 提案骨子	
2) 過去に不採択／提案取下げとなった内容の改善点	
3) 事業実施の背景及び課題分析	
4) 提案事業のフレームワーク	
5) 事業内容	
6) カウンターパートの協力体制	
7) SDGs への貢献及び JICA グローバル・アジェンダとの関連性	
8) 事業計画策定時の留意事項（環境社会配慮・ジェンダー平等と女性や女兒のエンパワメント）	

(3) 事業の実施体制

1) 業務従事者配置計画	
2) プロジェクトマネージャーの経験・能力等	
3) 英語または現地公用語等での事業実施体制	
4) 事業のモニタリング方法	

(4) 2025 年度重点加点項目

1) 国際協力の裾野拡大・「オファー型協力」との関連性	
2) 事業終了後の事業・団体の展開ビジョン	
3) 提案団体の基盤強化・能力強化への取組	
4) 国際協力への理解促進に向けた取り組み	
5) 日本の地域社会への還元や地域社会の活性化（開発途上国・日本の双方向の問題解決）	

事業提案書（本文）の合計ページ数：●●枚

草の根協力支援型は本文 20 ページ以内

草の根パートナー型、地域活性型は本文 25 ページ以内

注) 上限枚数に表紙・目次・略語表、様式Ⅱア～オ、様式Ⅲ及び様式Ⅳは含みません。

略語表

記入例) JICA	Japan International Cooperation Agency	独立行政法人国際協力機構
記入例) SDGs	Sustainable Development Goals	持続可能な開発目標

※事業提案書の中に記載されている用語、組織名・団体名等の略称について、記入例を参考に記載ください。

※アルファベット順に記載をお願いいたします。

※適宜行を増減して記載ください。

プロジェクトマネージャー及び業務従事者の経歴書

氏名				ローマ字	
申請時の年齢	歳	健康状態			
所属先	団体名				
	所在地				
	所属部署		役職名		
語学力＊	語	A・B・C	(資格)	A：ビジネスレベル（上級）	
	語	A・B・C		B：中級	
	語	A・B・C		C：日常会話程度	
学歴	年 月	卒業・修了・中退			
専門分野（具体的に記入）					
国際協力活動 従事経験	年 月	期間	主な活動内容（対象国）		
提案内容に関連 する活動経験・ 資格・所属学会 等	年	月			
合理的配慮を要 する場合には記 載ください。					

＊A：英検準１級、TOEIC760 点以上に相当、B：英検２級、TOEIC510～760 点程度、C：英検３級、TOEIC400～500 点程度を目安とします。

注１：A4 サイズ 1 枚程度でまとめてください。

注２：本経歴書は、ご提案いただいた案件を実施・運営する経験や能力を有しているかを確認する目的で利用します。

それ以外の目的では一切利用いたしません。この利用目的にご同意いただいた上で経歴書を提出ください。

プロジェクトマネージャー及び業務従事者の経歴書

氏名	大草 百合子			ローマ字	OHKUSA Yuriko
申請時の年齢	45 歳	健康状態	良好		
所属先	団体名	特定非営利活動法人 グラスルーツ国際協力の会			
	所在地	東京都千代田区大手町 1-4-1			
	所属部署	海外事業部	役職名	プロジェクトリーダー	
語学力＊	英語	㊶・B・C	TOEIC 860	A：ビジネスレベル（上級） B：中級 C：日常会話程度	
	仏語	A・㊸・C			
	ベトナム語	A・B・㊺			
学歴	年 月	卒業・修了・中退			
	2000 年 3 月	〇〇大学教育学部卒業			
専門分野（具体的に記入）	住民参加型村落開発				
国際協力活動 従事経験	年 月	期間	主な活動内容（対象国）		
	200X 年〇月	〇年	JICA 海外協力隊として A 国で活動（コミュニティ開発）		
	200X 年〇月	〇年〇か月	グラスルーツ国際協力の会による「貧困層のための食糧増産と収入向上プロジェクト（A 国）」で業務調整を担当		
	200X 年〇月	〇年〇か月	同会による「住民参加型農村開発プロジェクト（B 国）」においてプログラム管理を担当		
提案内容に関連 する資格・所属 学会等	年	月			
	200X 年	〇月	PCM 手法コース 計画・立案コース終了		
	200X 年	〇月	PCM 手法コース モニタリング・評価コース終了		
合理的配慮を要 する場合には記 載ください。	なし				

＊A：英検準 1 級、TOEIC760 点以上に相当、B：英検 2 級、TOEIC510～760 点程度、C：英検 3 級、TOEIC400～500 点程度を目安とします。

注 1：A4 サイズ 1 枚程度でまとめてください。

注 2：本経歴書は、ご提案いただいた案件を実施・運営する経験や能力を有しているかを確認する目的で利用します。
それ以外の目的では一切利用いたしません。この利用目的にご同意いただいた上で経歴書を提出ください。

様式Ⅲ

事業対象地域／活動地域の地図

事業対象地（本事業の受益者層（ターゲットグループ）の居住する地域、本事業によって成果の発現をもたらす地域）が特定でき、かつ、文字が判読できる画質の地図を以下の枠内に、添付してください。

対象地域が複数ある場合、全ての対象地域の地図を添付してください。

事業対象地域と活動地域（業務従事者及び現地業務補助員が活動する地域）が異なる場合には、別シートで活動地域についても活動地の名称を記載した地図を提出してください。

【事業対象地域： 】

(以下、事業対象地期の地図)